

STOP! 特殊詐欺!!

あなたの両親や祖父母、また、自分自身を特殊詐欺の被害から守るのはあなたです。
被害に遭わないために、詐欺の手口や被害防止のポイントを学びましょう。



特殊詐欺とは

犯人が親族や公共機関の職員等を装い、被害者に電話を掛けるなどして信頼させ、現金やキャッシュカードをだましとったり、ATM を操作させて犯人の口座に送金させたりする犯罪です。

オレオレ詐欺

息子や孫、時には弁護士等を名乗り電話を掛け、仕事や私生活に関するトラブル等を口実に、お金を要求してきます。

→「携帯電話番号が変わった」「会社のお金を使い込んだ」「風邪をひいて声が違う」「部下や上司が代わりに家にお金を取りに行く」等は全て詐欺を疑いましょう。

■急増中! 警察官をかたる詐欺

「0110」の警察署代表番号を偽装表示させ、「あなたの口座、携帯電話が犯罪に利用されている」「容疑者として逮捕状が出ている」等と言い、お金を振り込むように要求してきます。時にはSNSやビデオ通話に誘導し、警察手帳や逮捕状を画面上で示し、信用させてきます。

→ 警察官はお金を振り込ませる要求やSNSでのメッセージ送信、警察手帳や逮捕状をSNS上やビデオ通話で見せることは絶対にしません。

特殊詐欺の 代表的な手口



預貯金詐欺、キャッシュカード詐欺

警察官や銀行員等を名乗り電話を掛け、「あなたの口座が犯罪に利用されています。キャッシュカードの交換手続きが必要です」等と言い自宅を訪れ、暗証番号を聞き出し、キャッシュカード等をだまし取る手口です。隙をみてキャッシュカード等をすり替える手口もあります。

→ キャッシュカードの確認・交換のために警察官や銀行員が自宅に行くなどの電話は詐欺を疑いましょう。また、暗証番号は絶対に教えないよう注意しましょう。

還付金詐欺

市の職員等を名乗り電話を掛け、医療費・税金・保険料等について、「還付金があるので手続きしてください」等と言いATMに誘導し、お金を振り込む操作を指示してきます。

→ 医療費や税金、保険料は、ATMでは絶対に戻りません。会話の中でATMという言葉が出たら、詐欺を疑いましょう。

被害に遭わないための対策を!

今すぐできる対策① 自動通話録音機の使用



市民を対象に、自動警告・録音機能付きの自動通話録音機を無料で貸し出しています。詳細は、地域安全対策課(☎335-4147)へお問合せください。

今すぐできる対策② 日頃の意識付け



特殊詐欺の手口や対策を掲載したカレンダーを配布しています。電話の近くに置いて意識付けをしましょう。

ご活用ください

防犯アプリ「Digi Police」

地域の犯罪発生・防犯情報の地図上への表示や、特殊詐欺対策等を配信しています。また、防犯ブザー・痴漢撃退機能等が利用できます。



あなたの行動で防げる被害があります

通話しながらATMを操作している方がいたら警察に通報するか、銀行の職員に知らせてください。
自分で声を掛けるときは、「何の手続きですか」「何かお困りですか」等、優しく声を掛けてください。



皆さんの親切が詐欺の被害を減らします



介護保険・高齢者福祉サービス **カイトフック**
ふくしのしおり

発行/府中市 福祉保健部高齢者支援課・介護保険課
府中市宮西町2-24
電話 042-364-4111(代表)